

## 資料 3

## 本郷小・新小学校の通学区域等説明会

- ・ 開催日時 平成26年12月20日（土）午後6時～8時08分
- ・ 開催場所 本郷ふれあいセンター
- ・ 出席者 保護者等 91 名  
教育委員会 青山教育長、竿留次長  
学校教育課 菊池課長、小倉補佐、藤田係長、田崎主任、植松主事

## 1. 配布資料

参考資料 1 を参照

## 2. 意見等の要旨

## (1) 通学区域案、通学児童数のバランスについて

- ① 両校の児童数バランスがあまりにも偏っているのではないかと既に 5 クラスになっている学年があり、国の基準や町の方針に沿っていない。
- ② 今後の児童数の推移はどう考えているのか？本郷 3 丁目にはアパートが多く、小学校に入る前に転居してしまう人も多いただろう。また、本郷 1, 2 丁目にも空地が残っており住宅建築も想定されるのではないかと？
- ③ この他にも検討した案はあるのか？いきなりこの案になりましたと言われても、単純に大通りで分けましたという安直な考えに聞こえる。せっかく検討委員会で検討しているのだから、丁寧に説明してもらいたい。
- ④ 本郷区に建設するのだから本郷区が全員通うパターンなども想定したのか？新小学校を見込んで本郷地区に人口が増えると想定されるが、この案で本当に将来溢れないという根拠データはあるのか？
- ⑤ 『ある程度の児童増は多目的室の転用で納まる見込みで増築はしない、更に増加した場合は再度通学区域を変更する』この方針には納得できない。現時点でも、市街化している北部が増えていくのは明らかである。最初からバランスの良い通学区域にするべきでは？
- ⑥ 実際に 1 学年 1 クラスの学校に通っている孫の話によると、やはり友達が少ない、運動会が複学年合同などの不満があるようです。そのような状況になる振り分けは容認できません。
- ⑦ 説明に矛盾が多いのではないかと？人数から見てどこかで線を引かなければならないと言いながら、バランスが悪すぎる線を引いている。人数を優先して考えるのであれば荒寺線にこだわらずもっと本郷小を増やすべきでは？とりあえず意見は聞くが、検討委員会に委ねて決定するから納得してくれと聞こえる。なにか他に利権や行政的な理由が絡んでいるのかと疑われても仕方ないのでは？私はどちらの小学校が良いとは思

わないが、一方的な説明ではなく納得できる手順を踏んでもらいたい。

**(2) 児童の心のケアについて**

- ① 実穀小との統合について、先行きが不透明な話を持ち込まないでほしい。この案では統合を待っている間に1クラスのまま卒業してしまう子もいるだろうし、仮に統合したとしても、放課後や休日にどうやって友達と遊べば良いのか？
- ② 現在5クラスの友達がいる子が、ある日急にさよならして1クラスになってしまう気持ちは考えているのか？数年後に朝日中に進学した際、肩身の狭い思いをするのではないか？心のケアについて早急に検討していただきたい。

**(3) 通学路の安全について**

- ① 荒寺線を横断するのが危険とのことだが、歩道も信号も整備されており通行量もそれほど多くはない。それよりも、歩道のない5、6メートルの道や生活道路をたくさんの児童が通学していることが危険である。本当に現状を理解して通学区域を検討しているのか？
- ② 本郷小学校の学区だと、カスミの裏や小学校付近の生活道路などが特に危険と感じる。新小学校開校後、通学路の安全についてはどのように考えているのか？

**(4) オルティエ本郷を販売した町の考え方と責任について**

- ① オルティエ本郷に土地を購入する際、学校用地が明示された地区計画に基づき説明を受けた。当然、新小学校が建設される場合には通えるものと思っていた。今回の案だと、町から同じ説明を受けてオルティエ本郷に土地を購入した者が分かれることになるが、町と再編検討委員会はどのように考えているのか？
- ② 阿見町が、不動産業者として土地を売った。その売りのひとつが学校用地であったことについて、どのように考えているのか。町は購入した者を騙したことにならないか？

**(5) 町としての将来像、計画等まちづくりの考え方について**

- ① 学校用地は確保されていたのに、なぜ今になって新小学校を建築するのか？予算の問題もあり、通学区域の再編で対応するのかと思っていた。建築するにしても、早く建築していれば増築やプレハブ仮設校舎の費用は必要なく、新小学校のプールや既存校の改修にまわせただろう。

(新小学校にプールを建設しないのはなぜか？各校に一つプールが必要ないとしても、既存の学校プールは老朽化で維持管理費も相当かかると思われる。新小学校なり町民プールなり新しいプールを造って効率的に利用する方が費用もかからないのではないか？費用対効果の検証はしているのか？)

- ② この説明会に、町として教育委員会しか出席していないことがナンセンスで理解できない。町の将来像，都市計画，ライフライン・道路の整備計画，住宅の建築予定，財政面など，どのようなまちづくりをするのか町長や各担当者が出席して説明しなければいけないと思う。
- ③ 『児童が増えたから増築します。まだ足りないので新小学校を造ります。それまではプレハブで凌ぎます。新小学校ができたならプレハブは壊します。通学区域はここです。増えたらやっぱりこっちにします。まちづくりは教育委員会ではわかりません』というのは無計画で無駄が多すぎる。町としてこの地区をどのようにしていくつもりなのか，しっかり計画して説明してください。
- ④ 行政区を分割するような案になっているが，行政区の統合や再分割は検討しているのか？教育委員会では回答できないのかもしれないが，町として検討するべきと思う。
- ⑤ 通学区域を分割することで，同じオルティエ本郷内に格差が生じ，住みたいと思う人が減るだろう。これは町の魅力や発展にも非常に悪影響ではないか？町の担当者からきちんと説明をお願いしたい。

#### (6) その他，スケジュール等について

- ① 学校再編の答申は年度内の予定とのことだが，新小学校の通学区域はどのように決定するスケジュールなのか？
- ② この意見を検討委員会で諮るとのことだが，その内容は具体的に説明してもらえるのか？HP に公開したりチラシを入れたから説明は済んだなどとは思わないでいただきたい。今後も適切なタイミングで説明会を開催してください。
- ③ 住民や子どもたちがどう思っているのか，どのラインが望ましいのか，どちらの学校に行きたいかなどアンケートをとることはできないか？希望や意見をとりまとめていただきたい。
- ④ 統合対象校についても耐震工事をしているようだが，統合後の施設利用についてはどのような計画があるのか？
- ⑤ 前回の意見交換会の資料が無いので，どのような意見がでているのか分かりづらいところがある。今後説明会など開催する場合には，前回までの概要を配付していただきたい。

### 3. 会議録

意見等 4年前にオルティエ本郷、本郷第一地区の地区計画に基づいて阿見町から土地を購入した。その時の地図には、学校用地として明示されていたので、学校が開校するのであれば、当然その学校に行けるものだと考えて土地を購入した一人です。荒寺線を学区界とすると、同じオルティエ本郷地区でも、第1期・第2期販売の土地は新小学校になるが、私達第3期で購入したものは行けなくなることに對し、阿見町と学校再編検討委員会の皆さんはどのように考えているのか。

回答 新小学校の規模については説明の通り、国の基準や町の基本方針により、1学年4クラス、全校24クラスで決定しています。これ以上になると、1学年5クラスと特別支援学級を含めて、学校全体で31クラスということになると、過大規模校になってしまいます。学校建設にあっては、町の予算の他に国からの補助や起債という借金もして建設することになります。本郷小の規模を考えると、これ以上の規模の学校を建設することは出来ません。この規模を前提に、通学距離や通学時間を考慮したうえで、都市計画道路荒川沖寺子で境界とすることで検討しています。

意見等 今の説明については分かっています。私達が聞きたいのは、学校用地が明示された地図をもとに購入しているものに対し、どのように説明するかということです。役場の当時の担当課である区画整理課、現在の都市計画課に行って担当者に話を聞いたところ、この計画について知りませんでした。

回答 オルティエ本郷のパンフレットを見ると、確かに学校用地が明示されているので、ここに住めばこの学校にとお考えだったと思います。これを見ると、色々な施設の説明が書いてありますが、その中に教育施設として本郷小と朝日中と書かれています。ここは本郷1～3丁目に購入された方だけの学校用地として考えておりません。

意見等 資料には、土地販売の当然売りとして書かれています。それが1期、2期は行けて、3期購入者が行けないというのは、あり得るのでしょうか。

回答 どこかで区域の設定をしなければいけないということです。

意見等 学校規模の問題で人数ということであれば、3丁目で22世帯です。

回答 本郷行政区だけではなく、一区、上本郷、シンワの各行政区も分断されることになります。本郷小についても、28年度中までにはエアコンの設置、トイレ等の改修を計画しております。新小学校と同じとは言えませんが、教育環境を充実させていくことで考えております。

意見等 新小学校ができて活気のある学校になると思うが、本郷小についてはどのように考えているのか。

教育長 教育界においては「教育は人なり」で、「教育は箱なり」ということはありません。本郷小は明治35年に開校し今年で112年の歴史を持っています。出身者には児童文学作家の下村千秋氏や現阿見町議会議長をはじめ、立派な方がたくさんおります。今の話のような、学校が分かれることによる本郷小の心配は全くないと思います。逆に新小学校では落ち着くまでは、大変な面もあるかなと思う。それぞれの学校で教える先生方を信じていただくことだと思います。「教育は人なり」ですので心配は絶対にありません。

意見等 阿見町が不動産業者として、阿見町が学校用地を売りのひとつとして販売したことに対してどのように考えているのか。そのように購入した人に対する配慮はないのか。このままでは、阿見町は購入者を騙したことになるかと思えます。

回答 騙したわけではありません。

意見等 実際にパンフレットにあのように書いてあって、本郷3丁目の住民が新小学校に通えないということはありませんよ。

回答 阿見町には8つの小学校があります。全て新小学校に通えるということはありません。どこかで通学区域を設定する必要があります。

意見等 町の学校再編の基本方針に反対しているわけではない。

回答 本郷小については施設の整備を行いますし、町内すべての学校で等しい教育をしていくという考えです。

意見等 従来からそこに住まれていれば分かりますが、新しい学校用地と書かれている計画図を見せられて購入した者にとっては説明になっていないと思います。

回答 ご意見をお伺いしましたので、この内容については学校再編検討委員会で報告します。

意見等 先日、役場に行って都市計画課と学校教育課で話をしてきました。やはり縦割りで情報の共有がなされていないようですので、もう少し協議した方がいいのではないですか。学校再編検討委員会の議論や基本方針に対して反対しているのではなく、私たちのようにオルティエ本郷地内に購入したにもかかわらず、新小学校に行けないことに対して納得できないということです。ご検討をよろしくお願いいたします。

回答 ありがとうございます。

回答 ご指摘のありました役場内関係課の連携ですが、学校再編検討委員会を開催するにあたっては、毎回事前に内部の調整会議を行っております。ここには都市計画課長も入って情報共有をしながら協議を行っております。若い職員が対応をした関係でよく承知していなかったと思います。申し訳ありませんでした。

意見等 4年前に新小学校のことを考慮して土地を購入しました。今回の区割り案については分からなくもないが、両校の児童数のバランスがあまりにも悪いと思う。説明の中で25クラスになると補助金が出なくなるという話があったが、現在の見込みでも数人増えると5クラスになってしまう学年があるが、その点も考えての区割り案なのか。本郷小が1クラスになってしまうのはあまりに少ない。11月にも説明会があったというが、今回のような区割り案が出ていれば当然参加して意見を述べさせていただいたと思う。その時はどのような意見が出されていたか教えてほしい。

回答 本郷小が1クラスになることについてですが、町全体の再編計画の中で本郷小と実穀小を統合していく計画となっていますので、そうすると2クラス規模になります。ある学年で5クラスになった場合の対応ですが、1学年4クラスの24クラス規模の学校ですが、増築等は考えておりません。多目的教室を普通教室に転用して対応する予定です。

回答 11月14日に行った意見交換会において、今日の資料と同じ区割り案の図面等を配布して説明しましたが、荒寺線を境界とする区割り案に対しては、出席者の関係もあると思えますが特に意見はありませんでした。

意見等 私はこの図面を見てびっくりしました。当然新小学校には入れるものと思って土地を購入しました。そうでなければ購入していたかどうかは分かりません。実穀小と統合すればという説明だが、どうなるか分からない状況で1学年1クラスの学校に入れたくて土地を購入したわけではないということをはっきり言っておきたい。再検討をお願いします。

意見等 両校の児童数のバランスが悪いと思う。新小学校で5クラスの学年もあり、国の基準や町の方針とあっていない。再編計画では小さい学校を統合していくという方針にもかかわらず、1クラスの学校を作ってしまうというやりかたに疑問を感じる。3丁目にはアパートが多くあって、そこにお住まいの子どもをお持ちの方は、新小学校エリアのアパートに引っ越してしまうのではないかと思う。1丁目、2丁目でも空き地が残っておりさらに住宅が建つことが想定され、さらに児童が増えると思う。本郷小出身で荒寺線に実家が掛かって立ち退きした。実家は土浦市と接していて、荒川沖幼稚園の友達は荒川沖小学校と本郷小に別れてしまうと、家が近くても放課後に遊ぶことはなくなってしまふ。実穀小と統合してということだが、どうやって遊びに行くのか、どのようにコミュニティを作っていくのかについても検討しているのかを説明してもらわないと納得できない。心のケアについても説明があったが、この検討を終わらずして、境界線を決めることはありえないと思います。

回答 学校再編検討委員会では、クラス数や人数から新小学校のエリアをもう少し小さくする案というものも当然検討しました。一区地区は全て本郷小という案もありましたが、特に一番北側の地区からは、通学距離も遠くなることや新小学校の脇を通って通うことになるということから、今回説明した案に絞ってきたという経緯があります。今日の色々なご意見については、次回の学校再編検討委員会で諮って、最終的には教育委員会、町として決定をしていくということになりますのでご理解願いたいと思います。

回答 通学区域については皆さんがおっしゃるとおり人数のバランスが悪いということがありますが、図面を見ていただくと本郷小の通学区域もかなり広いですが、地区の北側から住吉、二区北、二区南、本郷の4つの行政区の人口も児童数も多いというのが特徴です。その中で学校用地の場所が決まっていますので、教育委員会としては幹線となる道路を基本にいくつかの区割案を検討してきました。本郷3丁目については、オルティエ本郷として購入されたという事情も承知しておりますが、本郷小地区全体を見てできるだけ通学距離や時間を短くなるような、そして児童数のバランスについても苦慮しながら検討してきたという状況です。バランスについては、本郷1丁目、2丁目については、今後更に住宅が増えるのではということもありますが、不動産の業者に伺うと空き地はあるが、元々の地主さんが所有している土地が多く、販売される土地はそれ程多くないとも聞きます。今後については、緩やかに増えていくということはあると思いますが、急激に増えるということはないのではと考えております。荒寺線の南側については、先ほども説明させていただきましたが、約100区画と約80区画の住宅開発が現実に動いているということもあります。ここにある程度住宅が張り付くと、見込みにはなりますが本郷小の児童数も増加するということになります。こうした状況から今回提示した案で検討を進めてきております。

意見等 これまでの意見に対する回答が、すべて荒寺線を前提にしているから皆さん憤っていると思う。なぜと聞いてもそこに道路があるからという説明では。確認すると今回はあくまでも案であって、これから変更の余地はあるのか。ひたち野うしく小学校も人気があったので、希望者を募って場所によって変更した例があるそうです。このような腹案がこれまで検討されたのか、それとも人数で割ってしまったのかお聞きしたい。

回答 当初の検討では住民の方からご意見をいただいていたわけではありません。児童数の問題、通学距離・時間、地形的な問題から検討したものです。案を作りまして本郷小地区の9つの行政区の区長さんには説明をさせていただき、各地区に持ち帰って役員会などで意見の聴取をしていただき、特に行政区が分断される地区の区長さんからは意見書をいただきました。個別には色々な意見があるが、この辺りが妥当ではないかというご意見だと思います。

意見等 行政の都合で設定したということでもいいですか。

回答 地区内の北側の人口が多いということで、児童数、通学距離・時間を考慮して設定しています。また荒寺線を横断する際に危険ということもあります。

意見等 これまでの説明に矛盾が多いと思います。人数で決めるならもっとバランスよく決めれば良いし、行政側が人数で決めましたと上から決めて、意見交換で意見は聞くけど、あとは全部委員会で決めますとなると納得いかない方が当然出てくると思います。私は新小学校がいいとか、古い方が嫌だとは思ってなく中立的な立場ですが、意見交換ではなく一方的に意見は聞きますがこれで決めますから皆さん納得してくださいと言っているように聞こえます。次回検討委員会では検討しますが、後はこちらから発表しますからそれによろしいですかと聞こえるんですが、いかがですか。

回答 ご意見については、学校再編検討委員で諮っていきます。

意見等 検討委員会での検討内容については、具体的にこちらの説明をしてもらえるのか。

回答 HP等で公表していきます。

意見等 HPに掲載すれば住民に説明したことになるのか。

回答 HPや該当するところにはチラシで説明するということです。

意見等 そのやりますよという一方的な通知がおかしいのではという意見が出ていると思うんですがいかがですか。今後は、再度このような説明会を開いてくれるのか、それとも一方的に決まりましたと通知が来ることになるんですか。皆さんが聞きたいのは、今日の意見がただ聞いただけなのか、それとも還元してもらえるのかということだと思います。ぜひ説明会を再度開いていただきたいと思います。

回答 検討委員会の中での議論を踏まえて、再度説明会を開催するという話になると思います。

意見等 今の状況では3月までに決められないと思うんですが、答申を受けて決定するスケジュールが3月から延びる可能性はあるんでしょうか。

回答 計画としては3月末日までに、教育委員会で学校再編計画の承認を受けたいと考えております。状況によってはそういうこともあるかもしれませんが、年度でやっておりますのでここでははっきりは申し上げられませんのでご理解ください。

意見等 3年生で分離して、184人のうち本郷小に残るのが29人です。子どもはさみしさと不安がとても大きいと思います。このケアについて、具体的に決定しなくても、考えていることがありましたら説明してください。

回答 スクールカウンセラーが定期的に学校に来ていますが、分離に際しどのように活用するかということを考えております。その他については現時点で具体的な検討はしておりません。

意見等 3年生で分離して悲しい思いをさせて、朝日中でまた一緒になった時は肩身の狭い思いをさせてしまうのではないかと。そのような状況が分かっている、本郷小に入学させることは親としても一番不安なことなのでこの案には賛成できない。まずは、心のケアについて早急に検討して提示していただいて、親としても今後について検討したいと思います。

回答 近隣市町村などの事例も調査したいと考えております。

越後 この案を検討した時に子どもの気持ちを考えて、ケアの問題を検討しなかったのか。

回答 新小学校の開校までに3年半ほど時間がありましたので、検討事項のひとつであるという事までで、具体的な検討までは行っておりませんでした。

意見等 ご検討よろしくお願ひいたします。

意見等 つくば市の小中一貫校の春日小学校が開校時、葛城小学校と別れることになったので、在学中の子どもだけは1年限定で希望により、どちらの小学校にも通うことができたそうです。そのような実績があります。ここにいる方も新小学校にできれば行かせたいと思っているので、ここの道路で分けますだけではなく、住民の意見を聞いて、アンケートなどで「行きたい」「行きたくない」の希望を取ってまとめてほしいと思います。そのようなことはできないでしょうか。

回答 良く調査して検討したいと思います。

意見等 良く調べていただいて検討をお願いします。

意見等 区割りの件は出来るだけ多くの方が納得される形で、時間をかけてやってほしいと思います。再編計画については年度内に策定したいという話だが、まとまらなかった場合、新小学校のH30年4月開校予定は変わらないのか確認したい。

回答 建設スケジュールは説明の通り、今年度基本設計、来年度実施設計、28・29年で校舎と体育館の建設を行いH30年度の開校で進んでおります。区割りについては、予定としては27年3月までにということになっております。

意見等 新小学校の開校時点でクラスが4ないし5で、さらに緩やかでも増えていくという見込みだが多目的教室の転用で対応するとの説明だが、そうではなくきちんとした環境で教育が受けられるのが望ましいと思うが、児童数についていつまでどのように見込んでいるのか。

回答 平成32年度までは対応できると考えております。それから新小学校については、多目的教室を普通教室に転用できるような作りを検討しています。

意見等 4クラスがすべて5クラスになると、全校で6クラス増えることになるが、それでも対応できるのか。

回答 現時点ではそこまで推計していませんが、1学年で6クラスとか7クラスになるとは想定していません。

意見等 30年度に開校して、2年ぐらいでプレハブ校舎を建てることにならないようお願いいたします。

回答 想定以上の児童数の増加で対応できない場合でも増築することは考えておりません。

再度通学の見直し、再編成を保護者の皆様をお願いすることになると思います。

意見等 そういうことであれば、現時点でバランスを取って区割りをしてください。それから26m道路を横断することが危ないと言いましたが、通学時間帯に車で通学路を通ったことがありますか。26mの道路なんて全然危なくないですよ。そうではなくて、5m、6mの道路を子どもたちが大勢で歩いている方がはるかに危ないです。26m道路の横断が危ないというのは、実情を知らない人の話です。

意見等 学校用地はずいぶん前から用意していたのに、なぜ今になったのか。新小学校にはプールを作らないという説明だが、新小学校をもっと早く建設していれば、本郷小のプレハブ校舎も必要がなかったし、来年度計画している仮設校舎も必要ではなかったのではないか。その費用を新小学校のプール建設に回すことができたのではないか。プールについては、既存の小学校プールも老朽化しているので、新小学校にプールを作って、そちらを維持していくほうが費用が掛からないのではないか。通学路については、26mの道路の朝夕もそれほど通りが多いとは思いません。それよりもカスミの裏側の通りで路側帯を通っているが、かなり狭いので、新小学校開校後に交通安全対策をどのように考えているのかお聞きします。

回答 新小学校の建設は確かに見込みが甘く遅かったということもあるかと思います。平成5年頃は荒川本郷地区だけで45,000人の人口増という計画がありました。実際の阿見町の現在の人口が48,000人で学校用地だけが残ったという状況です。これまで小中学校の耐震化工事を優先して実施してきて、今年度本郷小、実穀小、吉原小を実施し全ての耐震化工事が終了します。通学路の交通安全対策については、通学路安全点検を実施してきております。お話のあった場所については、学校教育課と道路担当の都市施設整備課で現地を確認したうえで、対策が可能か検討させたいと思います。ただ、阿見町も広いので全て歩道整備をするというのは難しいので、学校、保護者、地域を含めて皆さんで考えていくことだと考えております。

意見等 耐震化については、吉原小も再編の対象になっていますが、今後何かに活用される予定があるのでしょうか。

回答 8つの小学校全ての耐震化工事が終了します。学校再編にあたっては学校がなくなることで地域の活性化の問題で色々なご意見を伺っています。統合によって学校がなくなったとしても、地域のコミュニティの場として、例えば公民館のような使い方とかあると思いますので、そこは地域の皆さんと検討をしていくことになると思います。ただ、具体的に統合などが決まっているわけではありませんので、ここで何に使うということは言えません。

意見等 新小学校の人数が増えたときにはまた本郷小に移る可能性も出てくるという話でした。今の話を聞いていても見通しが非常に甘いと思います。民間企業に勤めていますが、3年5年、10年先を見越して設備投資をしています。それが2、3年後に取り潰すことなどしません。税金だからそういうことができるんでしょうが、もっと先を見てやっていただきたいと思います。

回答 通学路についてですが、図面の方も見ていただくと、新たに本郷小への通学路を整備する計画があります。

意見等 今日のこの説明会を開催するにあたり教育委員会しか来ていないのはナンセンスだと思います。学区を荒川沖寺子線で分けた後にどうなるのか。住宅開発や学校の設備投資の問題も町の方が来てまちづくりをどうするのかというプランがあって、教育委員会だと思います。そういうふうにならないとだめだと思います。3月にでももう一度話をしてもらって、町長さんもそうだし財政とかも来てきちんと説明してもらわないと、無駄遣いばかりしている感じがしてしまいます。作って壊すとか、新しい学校を作ることは決めました、人数が多すぎるのはあとで考えますではなく、よく考えてやってください。人が多いとか少ないとかの説明ではなく、町として今後どうしていくかということが全く見えない。具体的にどうしてくれではなく、不平等感を払拭するにはどうするか考えてくださいよ。

意見等 孫が学校でお世話になっております。11月14日に開催した内容のレジュメを作ってもらわないと、これまでどのような意見が出ているのかわからない。また次回このような説明会を設けるという話ですので、今日の内容についても是非よろしく願います。「登下校の安全確保」について計画に入れていただきたい。孫が石岡の小学校に行っているが、1学年1クラスなので、多くの友達と遊びたいとか、運動会も1、2年生が合同とかと言っています。そうした観点から本郷小が1クラスで、新小学校が4クラスではなく、半々ぐらいになるようにできないのか。実穀小と本郷小はH30年度に統合するのか。それから、本郷1～3丁目を新小学校にすることも検討したのかお聞きします。

回答 実穀小についてですが、現在町全体の再編計画を策定しています。来年度以降に具体的に実穀小の保護者の皆さん、地域の皆さんと協議をして、合意形成があって具体的に進むということになります。合計形成ができなければ、継続して協議をしていくことになります。

回答 本郷1～3丁目を新小学校のエリアとして検討したかということですが、この本郷地区だけで児童数が約400人で、それ以外の地区で約500人となりますので、人数だけを見ればバランスが取れていると思います。こうした区域割りも含めていくつか検討しております。ただ、例えば住吉地区は遠いところで約3kmの距離を約1時間かけて登校しています。新小学校ができると、そこを通り越して倍くらいの通学距離になります。これが現実的にどうなのかということもあります。それでは本郷行政区にどこかの行政区をプラスするといっても、間が抜けてしまうような学区になります。確かに児童数のバランスが悪いということはありますが、できるだけ通学距離と時間を短くするような区域の設定が難しいということが現実としてあるということです。区域については教育委員会でも色々と検討はしてきております。

意見等 実穀小との計画についても形式的なものにならないように要望します。今回は行政区を分割するような案が示されていますが、行政区の統合と再分割については、教育委員会では回答できないかもしれないが、効率的な振り分けをするということは検討しているのか伺いたい。

回答 本郷小地区の区長さんに説明をさせていただきましたが、行政区が分断されることに対して、子ども会育成会が2つになることなどを含めて、色々な課題はあるとおっしゃっておられました。行政区の分割とか統合については、町から具体的にどうするかという話ではなく、地区の中で話をしていかれる内容かと思います。

意見等 一番心配なのは、この案のまま決定してしまうことです。「貴重なご意見」と何度も言われるが、ガス抜きのため意見だけを言いに来ているのではない。意見を反映させていただきたい。検討委員会でも検討した結果、この案に決まりましたということで押し付けられてしまうのではないかという疑いがぬぐえない。住民の声とあるが、11月14日の意見交換会には、事前に今回の地図が出ていなかったのも無効だと思います。住民の声を聞いてとあるが、聞かれていないし、今日初めて話しています。よろしくお願いします。

意見等 学校から遠い地区の子どもたちは、スクールバスを運行して通学させるというアイデアはなかったのか。実穀小と本郷小が統合ということになれば、かなり遠距離通学になると思うが。

回答 統合を計画している学校については、実穀小だけではなく、吉原小や君原小も遠距離通学になりますので、町でスクールバスを運行するということになると思います。ただ、国の基準で4km以上という基準があります。

意見等 本郷3丁目の子どもたちは全て新小学校に通わせたいと思っている。クラスの人数を国基準の40人にすることは可能か。

回答 国の基準では、1年生が35人、2～6年生が40人です。ただ、茨城県をはじめ多くの都道府県でも1クラス35人の少人数の学級編成を行っています。阿見町だけ40人編成にすることはできません。

意見等 オルティエ本郷は、都市計画課が計画した中核の一等地という位置付けがあると思います。荒寺線で分けることで、明らかに住む人が減ると思う。3丁目の発展に非常に影響があると思いますので、都市計画課の方に意見を伺いたい。今回は説明会だとは思っておりません。都市計画課の方に出席いただくべきものだと思いますので、次回説明会が行われた時には都市計画課の方に出席いただくようお願いいたします。

回答 持ち帰って検討します。

#### 自由記載意見（8人）

1. 今回の説明会では納得できません。図面をみての割り方を変えるのは難しいかもしれませんが、児童の分け方があまりにもひどすぎます。残された本郷小の子どもたちの気持ちを考えての案とは思えません。難しいことはよくわかりますが、なんとか児童の分け方をもう一度検討していただきたいです。このままでは本郷小に入学させられません、引っ越しも考えています。この案を見て引っ越しを考えているお宅も何軒か聞いています。子どもを本郷小に通わ

- せることが不安でたまりません。今の時点で子どものケアの面が決まっていけないというのはとてもびっくりしました。どのようにケアをしていただけるのかを考えて教えてほしいです。
2. 新小学校ができて児童が増えた場合、学区を見直すというのはどうなのかと思いました。最初からバランスの良い、将来を見据えた学区分けをお願いします。
  3. どちらの学校に通うでも構わないが、人数差を解消した案に変更してもらわないと納得できません。通う子どもの気持ちで考えることを最優先してほしい。
  4. 地図上ではすっきりした線ではありますが、人数が偏りすぎていて子どもたちの心の負担が大きくなると思います。スクールカウンセラーを活用して...といわれても、うまく子どもたちの心をフォローできるとは思わない。人数をバランスよく分けてほしい。現在の育成会を学区で分けるのは避けてほしい。できれば育成会ごとに学区を分けてほしい。学校と育成会のつながりを重視してください。
  5. オルティエ本郷購入者は新小学校へ進学できるよう配慮すべき。今後の町の人口流入になり得る。うずら野、住吉地区からのスクールバス利用を検討すべき。（本郷小のみならず、阿見小、阿見第一小への通学を検討すべき）
  6. 私としては今の計画に賛成です。ただし、分離後の本郷小のにぎわいを考えると実穀小との合併をぜひ進めていってほしいと思います。そのためにはスクールバスが必要になると思います。（コストはかかるが、実穀小を維持するよりはずっと安い）
  7. 今年度4歳になる娘と2歳になる息子の父親です。
    - ・私たちの子どもは説明会の進捗によると新小学校学区になるので学区を荒川沖・寺子線で分ける案には賛成です。ただし、今後阿見町の検討でこの状況が変わり、例えば本郷小の学区になった場合は、本日（12/20）の一番初めに本郷3の方が発言したものと同様に「もっと検討してほしい」意見を出さざるを得ません。町で分譲している土地を購入した我々にとって、将来学校が近隣に創立されるであろう情報は引越してきた理由の大きなポイントになったことは大いにあると考えております。ただでさえ、ヘリコプターの音、放射線量の高さ、春先の砂ぼこり等で我慢の多い場所です。
    - ・本郷地区は今後もゆるやかに子どもの人口が増えるとのことですが、新しく建設される小学校のキャパは足りるのでしょうか？私の娘は小学校1年生の時に本郷小、2年生の時に新小学校に通うこととなります。校舎は今後プレハブなどの仮設的な対応はしない方針と本日の説明会で聞きましたが、人口が増え万が一別の学校に行ってくださいと頭を下げられても、自分の子どもは同じ場所に住みながら2回とも学区を変えることとなります。これはなんだか一般的ではない、まともな状況ではないと心配しています。
    - ・素人から見ても生徒数、登校距離などのバランスを取るのが難しいと感じている。担当の方には、意見の上昇した住民からのコメントの回答を含めなんとか頑張ってください。
    - ・本郷2の学区は新小学校の学区としてこのまま進めてほしい。近くに学校がありながらいけないというのは考えられない。
  8. 12/20の通学区域説明会に出席した者です。時間の都合によりアンケートを提出できなかったため、メールで意見させていただきます。会場でも意見がありました通り、すでに本郷小学校と新設小学校の児童数のバランスがあまりにも取れておりません。「新設学校で児童数が増えたら通学区域を再度見直す」ということでしたが、それならば最初から通学区域を考え直す

べきではないでしょうか。「一区の児童を本郷小学校に通わせる案も出たが、隣に新しい小学校を見ながら本郷に通わせるのは可哀想」とのことでしたが、途中から本郷小学校に転校するほうがよほど可哀想なのがお分かりになりませんか。「児童数は急激に増えない」と仰っており、「地元の不動産業者にも聞いた」と自負されているようですが、見通しが甘いです。私の職業柄情報も得ていますが、土地の所有者は高齢化しており、子世代が土地を売却しアパート等を建設する可能性は高いです。何も最初からわざわざぎりぎり収容できる児童数にすることはないではないですか。可哀想と言ってはきりがありませんし、仕方ないことではないですか。一区や本郷1丁目の児童を本郷小学校に通わせるのが可哀想なら、住吉やうずら野北部の児童をスクールバスを利用して阿見一小等に通わせることも検討すべきではないですか。そのように通学区域を変更し、本郷3丁目まで新小学校に入れるならば、本郷1～3丁目は、阿見町に流入する方にとっては魅力的な居住地であり、新しい小学校に子供が入れるともなれば、阿見町の人口増に一層寄与するものと思われれます。その辺りは町として戦略は考えないのですか。「教育は箱ではない」仰る通りとは思いますが、やはり新しい小学校というのは居住地を考える家族層にとっては魅力です。本郷小学校は見た目も古すぎます。いくら箱ではないと言っても、人は綺麗な環境にいれば綺麗に使おうと思うものですし、汚いところにいる人間は心もすさむものです。居住地を決める人にとっては、現状の本郷小学校に通わせるのはデメリットと感じます。せめて外壁を塗り直すべきです。よろしく願いいたします。